

DJ Magazine 9月号 (2020)

ドキュメンタリージャパン

vol.50 2020.8.25

映像制作会社ドキュメンタリー
ジャパンが今月お届けするテレビ
番組や映画のお知らせです。

1
Topics

BS1スペシャル

「コロリの時代の僕ら(仮)」

放送予定: BS1 8月30日(日) 午後11:00~11:49

再放送: 8月31日(月) 午後9:00~9:49 / 9月5日(土) 午後2:00~2:49



いまだに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス。江戸時代、特に幕末にも似たような状況があった。コレラと麻疹の大流行だ。当時の生活を詳しく記した古文書を紐解くと、原因が分からず恐れながらも、ユーモアを交えながらコレラや麻疹を皮肉り、芸術に昇華することで共存する道を探っていたことが分かる。番組では、これらの資料をヒントに、国文学研究資料館館長のロバートキャンベル氏、奈良女子大学教授の鈴木則子氏、そして筑波大学教授の斎藤環氏と共に、文化・世論と様々な観点から、これからコロナウイルスとどう向き合っていくべきかを考える。

つづぎま
製作スタッフの

今回、コロナ禍となって初めての番組制作。打ち合わせはリモートで行い、準備を進めました。そんな中、7月から再び感染が拡大。取材先から撮影を断られるなど、修正を余儀なくされました。「無事に番組が完成するのか？」と不安な日々でしたが、なんとか収録を終えて、編集作業に入っています。ロバートキャンベルさんをはじめ、ゲストの方々の意見はとても興味深く、コロナ禍を生きるヒントが得られる番組になりそうです。ぜひ、ご覧ください!

ディレクター山本真裕



2
Topics

シリーズ・レギュラーへの道

「業界怪談~中の人だけ知っている~」

放送予定: NHK BSプレミアム 午後11:15~11:45

第一回 清掃編 / 9月4日(金) | 第二回 建設編 / 9月11日(金)

第三回 登山編 / 9月18日(金)



つづぎま
製作スタッフの

清掃といっても、様々な種類の仕事があります。ハウスクリーニングや遺品整理など、今や自宅の掃除は業者に頼むほどです。実際に仕事先の現場へお邪魔させていただき、これほどたくさんの方のことに驚きました。だからなのか、清掃ならではの怪談話があるのにも納得出来ました。この番組では、再現Vの撮影も行いました。スタッフの様々なアイデアによって、清掃のリアルを伝えられるものになったと感じています。渾身の「骨」をご覧ください!

清掃編ディレクター原佑基

古今東西、人は背筋をゾッとさせる怖い話に目がない。人が集まれば、まことしやかに囁かれる「ここだけの話」…。無数の職業、無数の仕事が存在する現代、そこにはその「業界」の「業界怪談」がある。番組では、現役の業界人たちが登場し、実話を元にした恐怖のドラマと生々しく語る実体験で知られざる業界怪談の“怖さ”に迫ります。三回にわたるシリーズを案内するのは、俳優の三浦翔平さん。第一回は清掃、第二回は建設、第三回は登山。『業界怪談』、中の人だけが知っている…。お楽しみに!





SWITCHインタビュー達人達

ミュージシャン・藤原聡 (Official 髭男dism) × 脚本家・古沢良太

放送予定: NHK Eテレ 9月12日 (土) 午後10:00~10:49

再放送: NHK Eテレ 9月19日 (土) 午前0:00~0:49 (金曜深夜)



大ヒット曲「Pretender」がビルボード JAPAN の 2020 年上半期総合首位を獲得するなど、今やトップアーティストとなった Official 髭男dism で、ピアノ&ボーカルを担当する藤原聡。彼がどうしても会いたいと願ったのは『リーガルハイ』『コンフィデンスマン JP』など、手がける作品が軒並み大ヒットを放つ脚本家・古沢良太だ。共に時代の旗手として疾走する二人による、苦悩と喜びがほとばしる熱いトークをぜひご覧ください。



英雄たちの選択

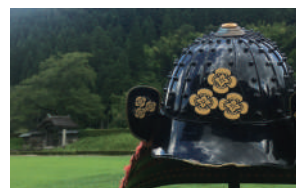
「越前の雄 朝倉義景 ~戦国大名は天下統一の夢を見るのか~ (仮)」

放送予定: NHK BSプレミアム: 9月9日 (水) 午後8:00~9:00

再放送: 9月16日 (水) 午前8:00~9:00



(心月寺 所蔵)



織田信長を最も追い詰めた男・朝倉義景。彼の選択によっては、歴史は大きく変わったかも知れない。応仁の乱をきっかけに越前国を支配することになった朝倉氏は、戦国時代も流通の拠点として、また都との盛んな交流で繁栄した。その本拠地・一乗谷(現 福井市)は、長年の発掘調査によって 1 万人が暮らしたという戦国城下町の姿を今に伝えている。

新連載リレーコラム

「私のデビュー作」

第5回

ディレクター 長谷川 三郎

番組名 / TIME OF LIFE 青春~右翼青年22歳~ (CS地球の声|1997年)



番組のテーマは「青春」。右翼団体に入ったばかりの22歳の青年の街頭演説デビューに密着した。渋谷駅前でのほろ苦い街宣デビュー後、彼の本音を聞きたいと、新宿の思い出横丁の居酒屋でインタビュー。今まで話すことなかった自らのルーツや想いを聞かせてもらい、心が震えた。放送後、たくさん先輩たちに番組を見てもらい、叱咤激励、様々な言葉ももらった。「取材相手へのリスペクトを忘れるな」という山崎カメラマンの言葉は今でも心に残っている。ドキュメンタリーの奥深さと、伝えることの責任を知るきっかけとなった番組。あの時に味わったドキドキが忘れられないので、今でもこの仕事を続けている。

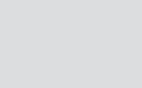
05

今回の執筆者

ディレクター 新井章仁さん

「人」を撮ることにこだわり続ける大先輩の原点を聞きたい。

制作中の番組



その他、多岐に渡る作品を制作中です! 詳細はドキュメンタリージャパンのHPまで。

編集後記

お久しぶりのDJ MAGAZINEです。コロナ禍で番組制作や放送の予定が定まらず、4月号を最後にお休みさせていただきました。やっと復活です! まだまだ落ち着かない日々は続いています。また番組を作れることは幸せだと思えます。コロナの影響で残念ながら延期や中止を余儀なくされた番組もありますが、新しく生まれた番組もあります。これからもドキュメンタリージャパンをよろしくお願いたします!

(S.N)

Design by HARIMA koutarou

株式会社ドキュメンタリージャパン

HP: <http://www.documentaryjapan.com>

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目12番20号 和晃ビル1F TEL:03-5570-3551 FAX:03-5570-3550